

1. 教育概論

- 『いくせい塾における自習棟の位置づけ』
- 学力アップmemo紹介 —VI 自立編—

オーナー 永井寿(内科医師)

[10:00~10:20]



①『いくせい塾における自習棟の位置づけ』



良いリズムを生活に導入する

人間は習慣の織物である（アミエル）

習慣は、徳性を作るものです

良い習慣を付けるか、悪い習慣を付けるかによって

全く人間が違ってまいります

安岡正篤『運命を開く』



いくせい塾が目指す塾像

全ライフステージで役に立つ、知恵と習慣付け

- ① 要領が悪くても、勤勉ならば必ず伸びる
- ② 自助力・問題解決能力を養成する
- ③ 学校上位3割生には、安定する勉強法を伝授する



有るものを活かす

コロナ/インフルエンザの学級閉鎖でも対応可能

危機管理体制を、早期より実践しました

教材の完全デジタル化とZoomにより自宅学習も可能にしています

3年間の授業カリキュラムは、不安なく提供できます



3 stage方式 に与えた影響

週3回の明確な目的が、曖昧になっていないか？

- Zoom指導にも対応するため、S2を2回に分けました
- 一斉指導の予習(S1)は、水・木のOSに任意参加できます
- 予習をすることで、能動的な意識（疑問解決）が生まれます
- OSを活用すると、週4日になります（月謝同一）
- 安全管理のため、講義棟にマンパワーが集約されました



自習棟閉鎖の選択

管理人材の経費を考えると赤字になる現実

- 平荘湖のプール・東神吉保育園が、閉鎖になりました
- 講義棟“育誠学館”は、新築移転で9年前に開校しました
- 自習棟は、“もったいない”との考えより活用しています
- 離れた2棟は、非効率的なため曜日別使用をしていました
- 夜間大声や走る音など近隣迷惑もあり、閉鎖を検討しました



自習棟継続の実験

問題点は、ルール・マナー遵守と安全管理

- 塾長より、開けてもらいたいとの再度の要請あり
- **ルールマナー遵守と安全管理**ができることを条件とした
- 15m程度の通路区間で、しゃべることが辛抱できない??
- 計画的に5分早く出れば、走る必要はなくなるのでは??
- **講義棟だけで十二分なのに、なぜ自習棟を必要とするか?**



自立型個別学習は得なのか

スタッフの指導は極力少なく、自助力で進めていく

- 月謝を払っているのだから、手取り足取り指導して欲しい
- 分かっていること自分でできることは、放っておいて欲しい
- 自己責任の段階になれば、分からない部分だけ質問したい
- 知識よりも、**結果の出せる大人の知恵**を教えてもらいたい
- 発達レベルにより、必要とするサービスは変わるものです



自立型個別学習を体現する

自己管理できる塾生なら、結果創造空間になる

- 欲しいものは、第一に“知恵”と効率的な“教材”となる
- 次に、切磋琢磨するライバルと集中できる学習空間になる
- 先生のカウンセリングも、形式だけなら時間の無駄となる
- アドバイス要望も、スケジュールノートに記入し往復できる
- 限られた時間で、合格に必要な問題を計画的に解いていく



自立型個別学習の世界

1年間もあれば、別次元の自分になっている

- その気になれば、中学生は1年間で英語がペラペラになる
- 先生がいなくても、教室の安全管理ができるようになる
- 年間スケジュールを、大人の責任レベルでこなしていける
- 達成テストや確認テストの分量は、ほぼ満点でクリアできる
- 嫌々することなく、必要なものは即判断してこなしていける



観察と必要時の助言

かまって “一” なら、かまわず “0” の方がまし

- 言われたままにやって成功しても、自信にはなりにくい
- 英語の習得には、一人旅が一番である
- 失敗することで “本気” になれば、二度目の失敗はない
- 中学生への過干渉は、何の役にも立っていないことを知る
- 見守りの中で、間違わず出番を演じるのが大人の役割である



常識は環境で決まる

環境を作るのは大人たち、先生や親で決まる

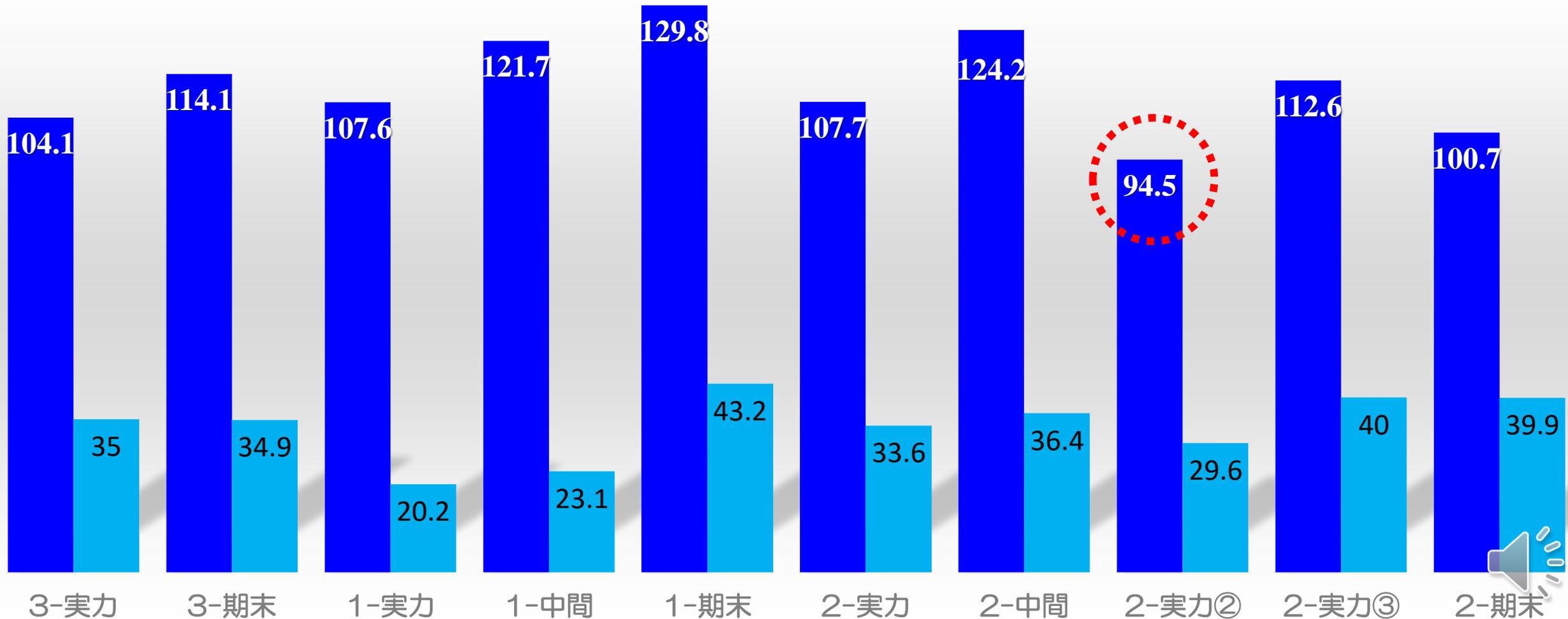
- 強いチームは、指導者の常識が違っている
- できて当たり前前のレベルが高く、練習方法に合理性がある
- 先生自身が見学したり研究したり、失敗と反省をしている
- 教材や環境があっても、使い方により**宝の持ち腐れ**になる
- **自立型個別学習は、自ら望まなければ“逆効果”になります**



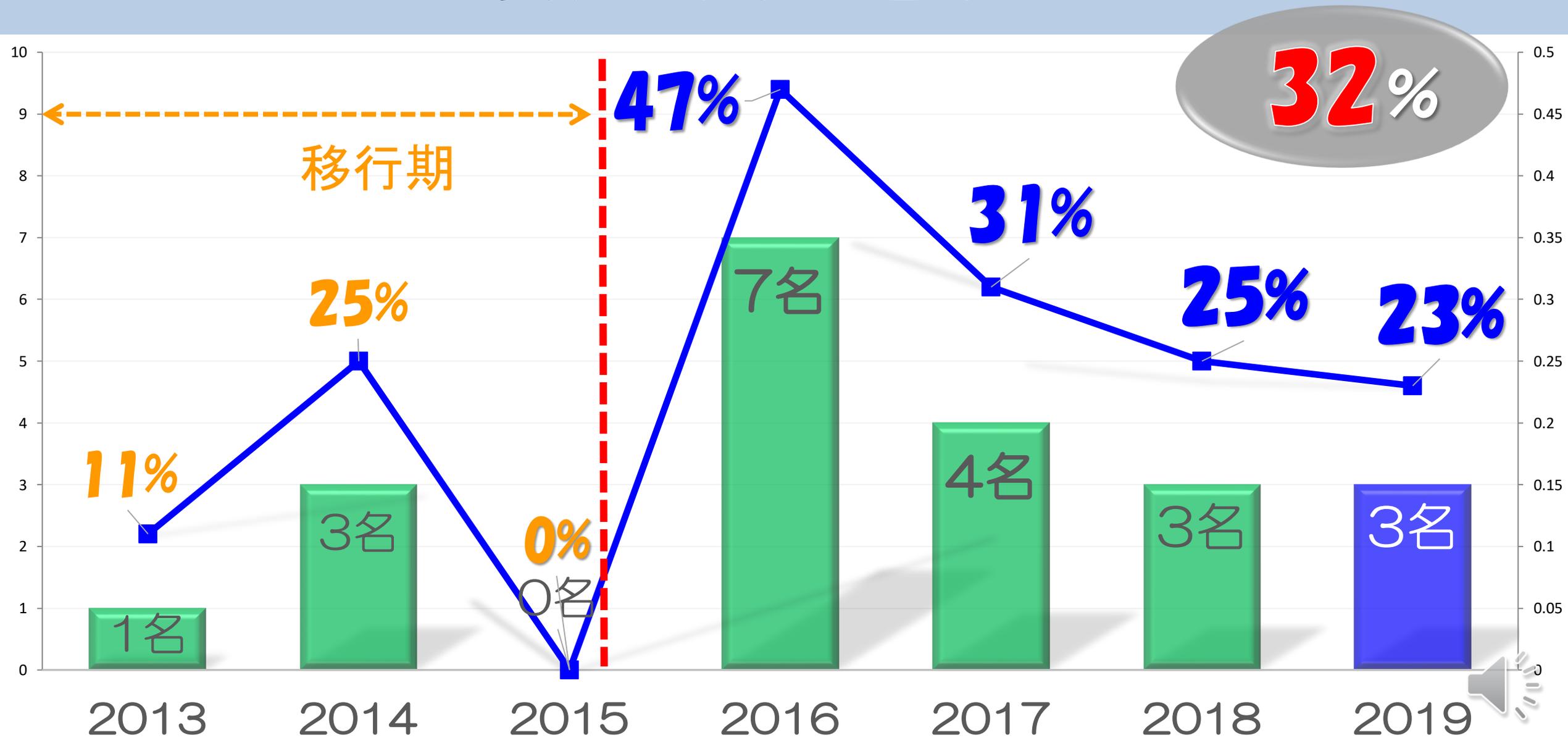
コース別 学校成績推移

5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



加古川東西進学レベル



二学期で停滞する原因

実力テスト対策の指導に課題がある

- 対策依存の心構えでは、ベストの結果は出し難くなる
- 2学期の学習は、平素より実力対策モードであるべきです
- テスト前3日間で、最高の状態を作れる自信が大切である
- 定期対策ノート・受験対策ノートで、効率学習を実践する
- 過去問模試は、上位には時間的に非効率になる可能性が高い



東西高コースの復活策

部活引退後、速やかな受験モードの実現

- 中2三学期より、中3受験生を**観察し影響**されることが重要
- “何をすべきか” **自ら考える姿勢**が育っていることが前提
- 形式的な実力対策から、**弱点補強の具体策**が必要となる
- 国語の入試での得点確保のため、実力対策講座は有効である
- **国語の入試解説・実力対策講座、塾長の役割は大きい**



知恵のある指導はシンプル

「過ぎたるは及ばざるがごとし」 「失敗は成功の基」

- 美味しいものを食べすぎると、“病”を発症する
- 子供にかまいすぎると、子供はやる気をなくす
- 合格したい思いがすぎると、実力が発揮できなくなる
- 正しいと思ったことの失敗は、“知恵”のヒントになる
- やっても意味ないことと、やらなければならないこと



達成テストの意義

入試本番で、実力を発揮するためのメントレです

- 入試本番で失敗すれば、大きな後悔となります
- 準備と緊張のない受験は、メンタルトレーニングになりません
- **自習棟使用希望者は、C 2枚目&B合格が条件です**
- イメージ通りの結果が出ないとき、原因分析が必要です
- 不合格の経験は、真摯な反省で入試に活かせます

※不合格の場合、次回の合格まで使用できません(学校テスト対策の土曜日は許可されます)



達成テストの意義

入試本番で、実力を発揮するためのメントレです

入試本番で実力が発揮できず、残念な思いをした卒業生がいます。

達成テストは、ハードルを高くすることによりメンタル・トレーニングになります。東西高を志望する場合には、ミスをしないというプレッシャーが必要条件です。

Cテスト2枚目合格、Bテスト合格は最低条件でしょう。

更に大切なことは、成功に必要な準備と、結果が近づくことです。

何をいつ準備すれば、成功の確率が100%に近づくか、これは何度も繰り返しテスト毎に進化しなければなりません。達成テストの失敗よりも反省と対策をしないことが受験の失敗を招きます。志望校に合格すると決めたならば、学校テストや達成テストは、準備と結果を近づける重要なチャンスであると捉えましょう。 (オーナー永井 )

年間 Schedule管理 の意義

仕事で結果を出す“大人”は、ノートを作っている

成功の確率を上げるには、成功をイメージして、日数を逆算して、「今日は何をしているはずだ」と想像する。スケジュールを作成するには、入試日や学校テスト日や達成テスト日等の公的行事の入力から始まる。自分の能力や集中力も経験から評価しながら、合格したとするならば、「いつ、何をしなければならぬか」を書き込んでいく。失敗の反省をすることで、スケジュールがより細かく、注意事項まで記入されて繊細なものとなっていく。自立型個別学習では、年間スケジュール管理は必要条件となる。今週末は、まず作ってみる行動を試みましよう。参考までに、見本を紹介します。 (オーナー永井)



③ 学カアップMEMO紹介

—VI自立編—



学力アップmemo

天賦の才を開花させる具体的な考え方です

- 中学生活で差を生み出すのは、**生活習慣の違い**です
- 部活動の強弱は、顧問の**指導理念**による影響が多大です
- オーナーの学習理論を、**6分野150項目**に集約しました
- ルールマナー、システム、予習復習、テスト対策、講習、自立**
- 良い習慣が、**良い型**を作り、**逆転**を創造します



I ルール・マナー	II システム活用	III 予習・復習	IV 定期テスト対策	V 講習	VI 自立レベル
挨拶	いくせい新聞	S1の意義	百人換算	目的	脱！責任転嫁
遅刻連絡	HP活用	S2の意義	目標設定	3コース	自己責任
無断欠席	教材整頓	S3の意義	出題情報	補習コース	自己管理
自転車	行動プラン	S2受講生	計画タイミング	基本コース	問題意識
履物整頓	おすすめ問題	S1,2 卒業生	計画イメージ	実践コース	自立訓練
健康姿勢	処方箋	計画	計画アレンジ	受験講習	未来像
私語	TS 学習内容	語句調べ	定期対策ノート	目標設定	入試情報
迷惑な癖	TS 計画	色分け線引き	対策準備	弱点克服	合格路線
携帯電話	TS 反省・自己分析	演習時機	過去問模試	計画作成	内申書
スポーツバック	解答活用	演習形式	基礎復習	意志力	傾聴力
ゴミ捨て	解答管理	演習分量	過去問解説	継続力	ライバル設定
定位置	OA活用	評価記入	直前対策	集中力	合理的思考
節電	タブレット教材①	ワーク活用術	過去良問	睡眠時間	問題解決能力
タブレット管理	タブレット教材②	理社確認テスト対策	入試問題	10分活用術	基本重視
タブレット貸出条件	タブレット教材③	不正解対応	学習順序	カリキュラム	苦手克服
提出物	タブレット活用	数英の予習	計画変更	2段計画	自立型個別学習
受講義務	教材BD	数英の復習	追加課題	基礎準備	スピードトレーニング
帰宅時	教養BD	BD予習	完成度	基礎教材	メン・トレ
塾外迷惑	BD貸出	BD復習	本番直前	予習意義	自信
暴言・逆ギレ	個別質問	個別質問	時間配分	受講態勢ON	軌道修正
過剰容姿	カウンセリング	達成テスト調べ	切り替え	受講態勢OFF	教養BD
駐停車	学力アップmemo	過去良問	テスト直し	効率的復習	外国語
	SOAP思考法	定期テスト準備	反省書	受験ノート	留学
		受験準備	カウンセリング	過去良問	自己投資

S 2 卒業の条件

学期毎に『自立型個別学習』へ選出します

項目	基準	備考
① 学校順位百人換算	50位以内	前学期平均
② 達成テスト	Bテスト合格	再テスト受験可
③ 確認テスト正解率	80%以上	全教科平均
④ ルール・マナー	-2以下	月平均
⑤ 学力アップmemo I ~ IV	90%以上	月1回受験

※自立型個別学習を希望した場合、学力アップmemoV受験合格が条件となります



学力アップmemo 第6章

自立編 (24)

原本
[53' 54"]



脱！責任転嫁

問題解決の近道

自分の問題を他者の責任にしていない

「解らへん！」と不満げに、先生に訴える“小人”がいる
他人に責任を転嫁しても、自身の問題は解決はしない
無情にも時間は過ぎ、いつか社会人として役割が回ってくる

